

～遊びこむ姿を支える保育へ向かって～

第4年次<令和6年度>

- ・指導資料(2週案と記録)作成についての研修
- ・各学年で重点的に育てたい姿の設定と考察
- ・指導資料(2週案と記録)の蓄積
- ・遊びこむ姿をとらえた実践事例の作成と検討
- ・「遊びこむ姿」のとらえの明確化
- ・研究紀要作成(2月作成, 3月発行)・・・3・4年次分

第5年次<令和7年度>

- ・指導資料(2週案と記録)の蓄積
- ・4年次の成果と課題をふまえた実践, 評価, 考察
- ・遊びこむ姿をとらえた実践事例の作成と検討

第6年次<令和8年度>

- ・指導資料(2週案と記録)の蓄積
- ・5年次の成果と課題をふまえた実践, 評価, 考察
- ・遊びこむ姿をとらえた実践事例の作成と検討
- ・5年次までの研究の振り返りと来年度の研究に向けた検討
- ・研究紀要作成(2月作成, 3月発行)・・・5・6年次分
- ・次年度研究テーマの検討

第4年次終了時までには捉えたい事項

- 学年毎に育ててほしい姿を保育者の指標として明確にし, その達成に向けた手立てと振り返りを重ねることにより, 年度末にはどのくらい育ったのか, どんな手立てが有効であったかを検証する。
- 深い子ども理解に基づいた適切な環境設定と教師の援助を行うことで, 一人一人が自分の力を存分に出し, 仲間と共通の目標に向かって遊びこむことができる保育の実際を検証する。